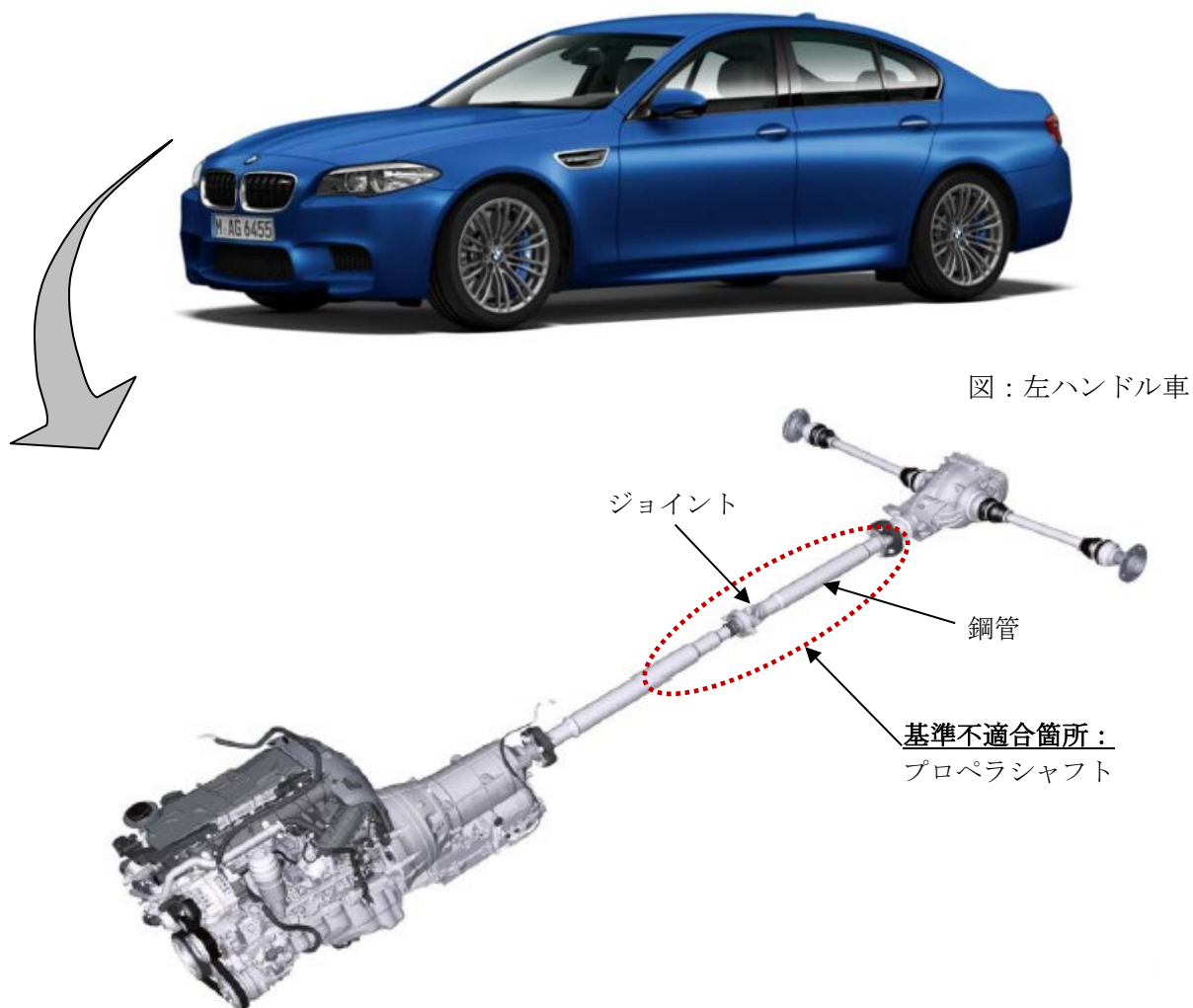


改善箇所説明図



不具合の内容

プロペラシャフトにおいて、鋼管の製造管理が不適切なため、鋼管の合わせ面の溶接強度が不足していることがある。そのため、走行時の駆動トルクによってプロペラシャフトのジョイントと鋼管の接続部に亀裂が入り、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、接続部が破断し、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、プロペラシャフトの製造日を確認し、該当するものは良品に交換する。